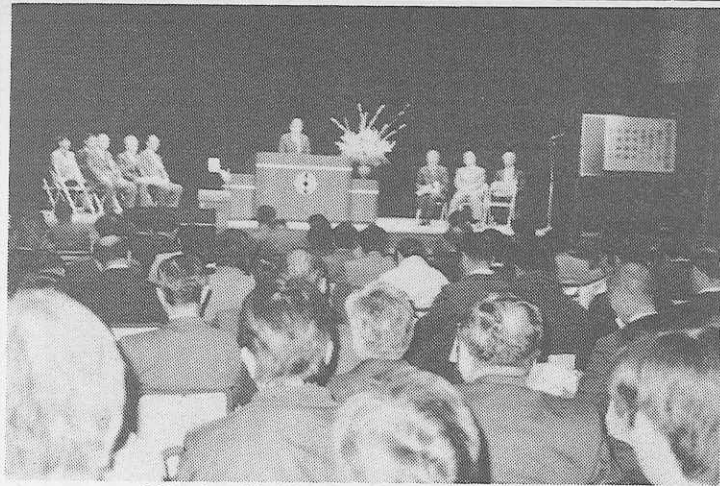
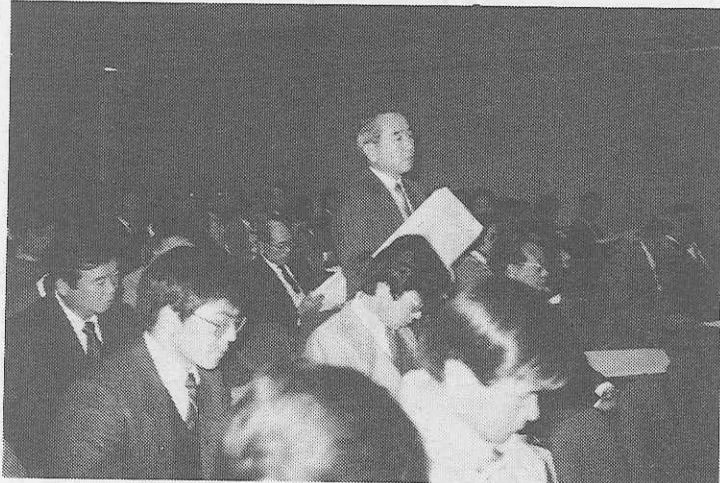


修学旅行研究発表会開く

関東地区公立中学校



220名余の参加者によって開催された研究発表会



熱心な研究協議 (いずれも1月27日 松戸市民劇場にて)

修学旅行新聞

発行所 財団法人 全国修学旅行研究協会
発行人 前田 寛
東京都千代田区西神田
千代田区西神田1-7-8
電話 (262) 2426・2932
電報 3-36337

修学旅行は、学童を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行われるべき極めて重要な行事である。従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力し、教育効果の充実に努める事は必要であり教育界に課せられた責務である。

とらえ、まとめを中心とし、OHPを使用して、過年度と比較しながらのものであった。若手とベテランのみで、中堅幹部がいらない学年構成でありながら、関西への修学旅行は、日中の集団行動の成果を示した場であったとの言葉は、修学旅行の成功を裏付けるものである。

生徒の自主性を尊重

指導実践の成果実る

関東地区公立中学校修学旅行委員会(飯野昭会長・宇都宮市立東が丘中学校長)と、財団法人全国修学旅行研究協会(山本種一理事長)との主催による修学旅行研究発表会は、毎年開催されているが、本年は千葉県教育委員会、松戸市教育委員会、千葉県中学校長会の後援により、千葉県公立中学校修学旅行委員会(藤野正治委員長・市川市立大洲中学校長)が中心となり、一月二十七日千葉県松戸市の松戸市民劇場に関東一円から二百二十名余の教職員が集まり、盛大に行われた。

会は十時、川村幸雄副委員長(千葉県東葛飾郡沼南町立風早中学校長)の司会で開始され、北川博委員(松戸市立小金中学校長)の開会の辞に続き、飯野昭会長、市之瀬義昭氏(千葉県中学校長会副会長・我孫子市立我孫子中学校長)、白滝末紀参事(全修協専務理事)、太田芳氏(全修協千葉支部長・元南町立風早中学校長)の挨拶があった。

の修学旅行の実現をめざし、生徒を信頼し、その主体性を尊重して、わらじ作り、バター作り等の体験学習を盛り込み、生徒の達成感、満足感を十分に高めた結果、懸念された事態もなく成功裡に旅行を終り、旅行後は日常生活までよくなったということであった。

京都市の古都保存協力税問題
修学旅行の特別措置に努力
京都古都税問題

京都の古都保存協力税問題は、膠着状態が続き、拝観停止寺院が出るなど、修学旅行の実施に支障を及ぼす状況となっているが、全修協前田事務局長は二月四日、京都仏教会常務理事清滝智弘氏(広隆寺住主)と会談、四月から始まる修学旅行については開門寺院(広隆寺、銀閣寺、金閣寺等)についても拝観許可の特別措置を要請したが、その席で、清滝氏から、次のような情勢見通しが明らかにされた。

1、二月五日、納税協力寺社の会談が予定されており、これら寺社も、古都税には反対であることが明確にされよう。(六日付京都新聞によれば、この会談で①古都税には基本的に反対の閉門六カ寺に対する差し押さえ凍結を京都市に要望②閉門六カ寺と問題解決の方途を探る話③動きかけなどが決定された)

2、市長の与党である社会党市議の間から、古都税条例を一年間凍結し、市と仏教会が話し合うべきであると

3、このよきな情勢が進めば、市当局も現状の態度を固執しにくくなり、仏教会に対して問題解決のための話し合いを求めてくるものと考えられる。

4、仏教会と市が話し合いのテーブルに上れば、仏教会としては、税金としてではなく寄付金などの形で協力まで拒否しているわけではないので、三月、四月頃までは、よい方向での解決が期待できる。

5、もし今の膠着状態が今後も続く場合は、修学旅行生についての特別措置について努力したい。

6、そのために仏教会の会議で協議する必要があるのでは、若手の時間がある(前田事務局長から、その日限を三月十日とするよう要望、清滝氏も承諾した)

関係者の話し合いは、これから何回か行われる見込みであるので、今後の動きに注目し、一日も早い解決を期待したい。

研究発表会 次回は埼玉

関東地区公立中学校修学旅行委員会 第五回研究協議会

関東地区公立中学校修学旅行委員会の第五回研究協議会は、一月二十七日午後、研究発表会に引き続き松戸市で開催された。

大関三良事務局長(宇都宮市立菅野中学校長)が開会を宣し、飯野昭会長、白滝参事、国鉄首都圏本部旅客課高野健治主任、足利市立協和中学校室田三三校長(元連管委員)の四氏の挨拶があり、その中で高野氏は、四月から国鉄が分割民営化されても、修学旅行の取り扱いについては、現在より良くなりこそすれ、不利にならないと発言された。

次回の研究協議会の予告を行い、藤野正治副委員長(市川市立大洲中学校長)が開会を述べた。

財団法人全国修学旅行研究協会の第二十八回通常総会は、来る三月十一日(水、東京のグランドホテル市ヶ谷)において開催される。期日については、前号(二月十二日)と通知したが、都合で三月十一日に変更した。

第28回通常総会開催 全修協

二月北海道の紋別流水祭がある。音をたてて解氷する有様は壮絶きわまりないという。この時期地元にはほとんど明るさを取りもどし、夜もかなりの人出をみる。水結した海岸にライトを浴びて浮上がる水の芸術、観光客を交えない土地だけの祭さうだ▼二月ごろ列車は比較的閑散、京都、大和路は普通込み合うから、行きそびれる観光地である。色彩に乏しく、華やいた雰囲気には欠けるが、じっくりと仏像と対話できる▼京都を取り巻く山々が静寂する時、この静寂が何ともいえず安らからで、気がよくなる▼落葉樹の白っぽい、骨のような幹や枝が常緑と非常によく釣り合い、この枯淡な色の釣り合いが最もよい。中でも庄巻(京の雪景色である。ふわふわした雪が一、二寸全山を覆う。数多い松の木はちょうど左派の絵のように雪の花が咲く。この美しさはせいぜい午前十時ごろまでしか持たない(和辻哲郎)▼幼いころ日向に集り、押しくらまんじゅうを食したものだ。日だまりを求めて出かける近郊の散策がある。かならず日陰道と日向道は交差する。弁当をひろげる日だまりの空間もある。歩いてみると、寒さはあまり吉にならず、汗をかきたくない。のんびり歩を楽しみ、春の情景に思いをはせながら思考と道連れになれる▼「伊勢に七度、熊野に三度、愛宕さまには月参」は昔庶民の旅への願望でもあつたか。日だまりの散歩道はそれだけでも旅心を満たせるばかりか、大きい旅にとって月もあつた欠かせない条件でもあつた。



宮崎県支部長 日高国松氏
財団法人全国修学旅行研究協会の宮崎県支部長に、二月一日付で日高国松氏が就任した。日高氏は中央大学法学部を経て、宮崎県公立小・中学校教諭を歴任、現在宮崎県教育委員会福利課主幹から宮崎県教職員互助会に出向、専務理事の要職にある。

風紋
二月北海道の紋別流水祭がある。音をたてて解氷する有様は壮絶きわまりないという。この時期地元にはほとんど明るさを取りもどし、夜もかなりの人出をみる。水結した海岸にライトを浴びて浮上がる水の芸術、観光客を交えない土地だけの祭さうだ▼二月ごろ列車は比較的閑散、京都、大和路は普通込み合うから、行きそびれる観光地である。色彩に乏しく、華やいた雰囲気には欠けるが、じっくりと仏像と対話できる▼京都を取り巻く山々が静寂する時、この静寂が何ともいえず安らからで、気がよくなる▼落葉樹の白っぽい、骨のような幹や枝が常緑と非常によく釣り合い、この枯淡な色の釣り合いが最もよい。中でも庄巻(京の雪景色である。ふわふわした雪が一、二寸全山を覆う。数多い松の木はちょうど左派の絵のように雪の花が咲く。この美しさはせいぜい午前十時ごろまでしか持たない(和辻哲郎)▼幼いころ日向に集り、押しくらまんじゅうを食したものだ。日だまりを求めて出かける近郊の散策がある。かならず日陰道と日向道は交差する。弁当をひろげる日だまりの空間もある。歩いてみると、寒さはあまり吉にならず、汗をかきたくない。のんびり歩を楽しみ、春の情景に思いをはせながら思考と道連れになれる▼「伊勢に七度、熊野に三度、愛宕さまには月参」は昔庶民の旅への願望でもあつたか。日だまりの散歩道はそれだけでも旅心を満たせるばかりか、大きい旅にとって月もあつた欠かせない条件でもあつた。

信頼される旅づくり

先生たちとの修学旅行「いつまでもわすれません！」

生徒の心にあざやかにつづられる、ツーリストの修学旅行。

先生と、そして友と行った修学旅行。かけがえのないふれあいが、よき思い出としてひとりひとりの心に残る。そんな旅にしてあげたいですね。

ワールドワイドなネットワークを通じて、ツーリストがお世話する修学旅行は、各方面より多大なご好評を得ています。それぞれの教育方針に添った国内・海外の修学旅行なら、なんなりと近畿日本ツーリストにご相談ください。

近畿日本ツーリスト

本社 〒101 東京都千代田区神田松永町19-2 ☎(03)255-7111他 支店 国内242ヶ所(登録) 海外14ヶ所

◎運輸大臣登録一般旅行業第20号

生徒指導と特別活動・修学旅行

38

修学旅行も特別活動の一環である以上、その実施や指導に当たっては「望ましい集団活動」をどのように育て、個性や社会的性の伸長、自主的実践的態度の育成を図るかが、まず課題となる。

修学旅行改善のための理論と実践例

「望ましい集団活動を通して」の修学旅行(1)

「望ましい」とは、集団の各成員がその中に埋没することなく、相互に人格を尊重しあい、民主的な手続きによって集団規律を高めていくことである。

今回は、「望ましい集団活動を通して」の修学旅行の在り方について、指導上の観点からいくつかを示すことにし、実際例は次回にゆずりたい。

文部省教科調査官 高橋哲夫

新春所感(続) 順不

一大変貌のとき

永井 照

わが国の産業、経済も教育文化、福祉制度までも、従来とは全く異なる変革が起きている。一つの大きなうねりである。

教師生徒ふれあいの修学旅行を高く評価

高田 治郎

新年お目出度うございます。修学旅行新聞が三〇〇号を迎えたことからお喜び申し上げます。

大きな節目に立って

村山 助雄

「過去に目を閉ざす者は、現在にも盲目になる」といふ

余りにも教育に対する情熱と愛情を失ったものと言わなければなりません。教師と生徒とのふれあいの場である修学旅行こそ、これ等の解決策として高く評価されなければなりません。

情勢を明確に把握

神代 義秀

一九八七年の新年を迎えましたが、今年は、円高不況の克服が日本経済にとり、また企業にとって最重要課題であり、円高時代は生き残るために、構造的変革の具体的なアクションを本格化すべき年になると思われまふ。

波乱万丈の年

明賀 猛

自民党の税制改革(案)が各方面で物議をかもし、今年の新あけからすでに反対運動がはじまっている。

困難な中で充実を

星田 利雄

新年あけましておめでとう。本年も情勢はきびしく、福祉を担当する私達にとって昨年も増してきびしい感じがします。

さわやかな奥日光の高原で素晴らしい修学旅行の一夜をお過ごし下さい。そのほか 冬期はスキー教室 夏期は林間学校 奥日光高原ホテル

KANSAI KISEN 大阪・神戸 別府さんふらわあ 12,000円 大阪南港 19.00発 神戸中突堤 20.30発 別府 8.00着

修学旅行の楽しいお食事 箱根彫刻の森美術館内 レストラン ゴンポート

育てる心はみんな同じ。アフリカンサファリ 別府あじむ草原

楽しい修学旅行を、より安心 出来るものに 「国内旅行傷害保険」 修学旅行用をおすすめします。東京海上火災保険株式会社